

【入学時の児童の姿】

- ・集団での生活の流れが身につき、準備・片付け等見通しを持って取り組む。
- ・自分たちで決めたルールを守り、グループの中で自分の役割を意識しながら友達と協力して活動する。
- ・自分たちが続けてきたことや役割を年下児にわかるように伝える。
- ・自分の考えを相手にわかるように話したり、相手の話を聞いたりする。
- ・経験したことや創造したことを、自分なりの言葉で表現する。

2026（令和8）年度 水呑小学校スタートカリキュラム

学校教育目標

自ら学び 心豊かで たくましい 水呑っ子

【水呑小学校 目指す子ども像】

○教材に興味を抱き、学び方を自分たちで選択・決定している。《主体性》

○自分の考えと友達のを比べながら協働的に課題解決をしている。《課題発見・解決力》

○自分自身を見つけ直すことで、自分の考えを持ったり、自信を持って他者と関わったりできる。《自己理解・他者理解》

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
育 っ て ほ し い 児 童 の 姿	自立 園所で過ごした年長として経験や自信を生かすことができる。				自分のことが自分でできる。			自分の思い・考えを伝えることができる。		仲間と問題解決ができる。		期待する児童の姿 ○人との関わり合いを大切に し、学ぶ意欲をもち、主体的に 取り組もうとする ○自分の得手不得手や考えの変 容に気づき、自分のよさを伸 ばそうとする ○友達の思いや気持ちを聴き、 想像しようとする	
成 長	経験を基にしながら、新しい生活環境に徐々に適応することができる。				疑問や不思議を見つけることができる。		自分のことができたら、仲間に声を掛けたり、気に かけたりすることができる。		苦手なことや困難なこと に対して挑戦しようとする。				
安 心	学校みんながやさしい。 分からないことは、先生や6年生が助けてくれる。				どんなことを言っても受け止めてもらえる。 教室では、間違えても分からなくてもよい。		クラス全員と仲良し。 困っていることも、伝えれば話し合いで解決できる。		頑張って取り組んだことは、 みんな賞賛される。				
主 な 学 習 活 動	生活「ともだちと なかよくなろう」 国語「おはなしききたいな」 「どうぞよろしく」 算数「かずやかたちで たのしく」 「10までのかず」 図工「どんどんかくのは たのしいな」 音楽「うたっておどって なかよくなろう」 「セブンスステップス」 「チェッチェッコリ」 「ひらいたひらいた」 体育「体ほぐしの運動」 「ゲーム」 道徳「あかるいあいさつ」 学活「ひまわり学級へ 行ってみよう」 わたしのなまは～です。すきなたべも のはブドウです。よろしくね。 児童会「一年生を迎える会」	生活「がっこうと なかよくなろう」 国語「なんていおうかな」 「こんなものみつけたよ」 「としょかんへいこう」 しつれいします。1ねん〇くみの～です。 算数「10までのかず」 「なんばんめ」 音楽 校歌 おんがくしつには、 もっくんが6だいあったよ！ 体育「固定遊具を使った 運動遊び」 道徳「はりきりいちねんせい」 「ぼくはきゆうしよく とうばん」 学活「一年生になったよ」 「あいさつをしよう」 「楽しい給食にしよう」 「きれいに掃除をしよう」 「図書館の使い方をしよう」	生活「つうがくろで みつけたよ」 国語「こんなものみつけたよ」 算数「かずやかたちで たのしく」 「10までのかず」 図工「ちよきちよきかざ り」「せんせいあのね」 音楽「さんぽ」 上り棒が〇本、みんなは〇人、 どっちが多い？どう使う？ 体育「固定遊具を使った 運動遊び」「ゲーム」 道徳「はちさんのバッジ」 ぼくは、まえから～ばんめに ならぶんだね。 いつもぼくたちをみまもって くれてありがとう。	生活「なつはおもしろい ことがいっぱい」 国語「はをへをつかおう」 「こんなことが あったよ」 ほいくえんのときに、おおいしやぼん だまをつかったことがあるよ。やさしく ふくやいふ 図工「カラフルいろみず」 「すなやつちとなかよし」 音楽「おとをさがして あそぼう」 「かたつむり」 「ぶんぶんぶん」「うみ」 「たなばたさま」 体育「水遊び」 学活「水泳のきまりを知ろう」	生活「むしと なかよくなろう」 国語「まちがいをなおそ う」「しらせたいな見せたい な」 算数「10より大きいかず」 バッタのあしは、ぼくのこゆびよ りもみじかいな。 ダンゴムシになりきるには、 からだをまるめるといいよ！ 体育「表現遊び」 道徳「すみれとあり」 「げんきでねあげはくん」	生活「あきを見つけよう」 「たのしいねあきあそび」 「ようこそ あきのテーマパークへ」 国語「日づけとよう日」 「ものの名まえ」 「てがみでしらせよう」 算数「10より大きいかず」 「たしざん」「ひきざん」 「たずのかなひくのかな」 図工「はこでつくったよ」 ねんちょうさんにわかりやすい ように、ルールをかみにかいて あげよう。 きみのとくてんは、 1てんと3てんと4てんだから、 あわせて8てんだよ！	生活「きこえてきたよ ふゆのあしあと」 「さむくなってもあそぼうよ」 算数「20より大きいかず」 「なんじなんぶん」 図工「スルスルビューン」 「わくわくおはなしすごろく」 音楽「はるなつあきふゆ」 「おしょうがつ」 つくったすごろくで、 お正月にかぞくてあそぼうかな。 ふゆ休みにあそんだたこ あげがたのしかったから、 学校でもやりたいな。	生活「かぞく だいすきだよ」 国語「てがみでしらせよう」 算数「かずをせいりしよう」 せんたくものたたみのおてつ だいをしようかな。 どんなコツがあるのかを たくさん見つけるぞ！ 1しゅうかん、がんばってで きたよ。かぞくのためにこれか らもつづけようかな。	生活「もうすぐ2年生」 国語「これはなんでしょう」 「いいこといっぱい一年生」 ともだちにおしえてもらって、 あやとびができるようになっ 図工「うつしたかたちから」 音楽「みんなで あわせてたのしもう」 体育「多様な動きを つくる運動遊び」 道徳「大すきだから」 学活「新1年生を迎えよう」 「6年生ありがとう」 「1年間をふりかえろう」 児童会「六送会」	生活「きこえてきたよ はるのあしあと」 国語「おおきくなった」 算数「かずをせいりしよう」 さくらのつぼみがぶっくり してたよ。いつ花がさくの かがたのしみだな。			
	生活「はなや やさいが おおきくなってね」「はなや やさいが もっとおおきくなったよ」「たねや みに なったね」栽培 春：あさがお 秋：チューリップ 国語「つぼみ」「はをへをつかおう」「おおきくなった」算数「10までのかず」「かずをせいりしよう」「10より大きいかず」「どちらがながい」「20より大きいかず」												
	環 境 構 成 （ 人 ・ も の ・ こ と	人・児童が安心できるよう、下校時は地域ごとに教師が付きそう。 ・入学当初は6年生に給食や掃除を手伝ってもらい、学校での生活について知る。 ・自信をもって自立できるように、6年生の手伝いを徐々に減らし、見守ってもらうようにする。											
		【年間】・児童の気持ちに寄り添った対応を行う。（共感・笑顔） ・教師同士の連携を常に行うことで、児童の情報を共有して児童理解に努める。											
		も・朝タイム～1時間目にかけて教室や体育館で、園所でしていた遊びができる時間を取り、園所での生活の延 長的な活動から徐々に学習に気持ちが切り替えられるようにする。 ・クラスでアイスブレイクや自己紹介ゲーム、友だちや先生と話をする時間を設ける。											
	こ と	【年間】・教師との信頼関係を築くために、成長に合わせた高さ調整・配置の工夫。（ペア机・グループ机）				・分かりやすく学びやすい教室環境にする。（目の高さに合わせた掲示コーナー・片付け場所の固定化・自己選択できるように遊び道具や学習用具の置き場の工夫）							
		こ・幼児期の生活経験を生かせるように、係や当番活動のやり方について話し合う。				・友達とともに考える授業形態を多く取り入れる。							
【年間】・児童の思いや願いから学習活動を構成できるようにする。・生活科を中心に各教科を掛け合わせ、幼児期の生活経験が生かされるような体験型の学習を取り入れたりする。・児童が安心して表現できるように、受容的な学級の雰囲気づくりを行う。													
連 携 の 家 庭	・入学当初の様子を学年通信や学校相談日等で紹介し、児童の頑張りや学校での取り組みを伝える。 ・家庭との連携を図り、児童を肯定的に見守り支えてもらうように協力をお願いする。				・学年通信や学級懇談会等で、児童の頑張りや学校での取り組みを伝える。				・子ども達の成長を感じられるような活動を参観日に設定する。 ・次年度入学予定児のための入学説明会で、緩やかな接続のよさや取り組みを紹介し、安心感 をもってもらう。				
連 携 の 園 ・ 所	・第1回幼保小連携協議会：入学当初の様子の共有。 今年度の幼保小連携の確認。 ・研究授業参観・事後研修				・保育体験研修（保育体験・事後協議） ・授業交流①秋のフェスティバル				・授業交流②（マラソン大会の応援・体育科等の授業を一緒に行う） ・第2回幼保小連携協議会：今年度の振り返り。来年度のスタートカリキュラムの交流。 ・幼保小連絡協議会：園所での取組や入学予定児の様子の共有。				
備 考	5月頃 タブレット提供予定												

